

2011年度 事業報告書

一般社団法人 交通環境整備ネットワーク

東日本大震災により鉄道も大きな損傷を受けました。地域の足の確保に止まらず地域の文化やコミュニティを育んできた鉄道の復旧が、震災復興の大きな原動力になることを知る一年となりました。

その一方で、平成24年3月31日をもって十和田観光電鉄線と長野電鉄屋代線が廃止されました。このような中、一般社団法人交通環境整備ネットワークの3期目となった2011年度は、地域と鉄道の一層の結びつきが必要との認識のもと、交通環境の調査研究と併せて地域鉄道フォーラム、セミナー・トレイン等を開催しました。

また、インターネットや専門誌など様々なメディア等を通し情報発信を行ってきました。詳細については以下のとおりです。

1. 交通環境の調査研究

鉄道をとりまく現状、市民参加の現状に関する諸情報を収集するとともに以下の調査研究を公表しました。

- (1) 全国総合開発計画と東北・上越新幹線：佐藤信之 鉄道ジャーナル〔' 11.04〕 p106～111
- (2) 国鉄木原線からいすみ鉄道まで：佐藤信之 鉄道ジャーナル〔' 11.05〕 p108～114
- (3) 地域鉄道における上下分離の導入効果と可能性：原 潔 運輸と経済〔11.05〕 p65～78
- (4) 二つの並行在来線 肥薩おれんじ鉄道／青い森鉄道：佐藤信之
鉄道ジャーナル〔' 11.06〕 p104～111
- (5) 大阪環状線の成立とその後：佐藤信之 鉄道ジャーナル〔' 11.07〕 p104～110
- (6) 地域鉄道フォーラム開催 「地域鉄道の安全防災対策について」：原 潔
運輸公論〔' 11.06・07〕 p34～45
- (7) 東日本大震災による鉄道被害：佐藤信之 鉄道ジャーナル〔' 11.08〕 p104～113
- (8) 平成23年3月期JR各社と東京地下鉄の決算：佐藤信之
鉄道ジャーナル〔' 11.09〕 p107～111
- (9) 平成22年度（平成23年3月期）民鉄決算(1)：佐藤信之
鉄道ジャーナル〔' 11.10〕 p104～111
- (10) 平成22年度（平成23年3月期）民鉄決算(2)：佐藤信之
鉄道ジャーナル〔' 11.11〕 p171～175
- (11) ローカル線の上下分離—現状と可能性：原 潔 鉄道ジャーナル〔' 11.11〕 p74～80
- (12) ローカル線問題の視点：佐藤信之 鉄道ジャーナル〔' 11.11〕 p109～111
- (13) 東日本大震災による鉄道被災と代替バス：入江 聡
地域交通を考える3〔' 11.11〕 p6～30
- (14) 「国際興業のコミュニティバス小史」～17年間・10自治体に及ぶ
個性溢れるコミュニティバスの歩みと今後～：後藤崇輔、高橋俊和
地域交通を考える3〔' 11.11〕 p31～43
- (15) 資料「十和田観光電鉄の存廃論議」：地域交通を考える3〔' 11.11〕 p79～96
- (16) 資料「長野電鉄屋代線の存廃論議」：地域交通を考える3〔' 11.11〕 p96～104
- (17) 日本の車両メーカーの動向：佐藤信之 鉄道ジャーナル〔' 11.12〕 p104～111
- (18) 平成23年度第3次補正予算と平成24年度予算概算要求：佐藤信之
鉄道ジャーナル〔' 12.01〕 p104～133
- (19) 首都圏の鉄道網の展望：佐藤信之 鉄道ジャーナル〔' 12.02〕 p80～84
- (20) 十和田観光電鉄の開業から廃止決定まで：佐藤信之 鉄道ジャーナル〔' 12.02〕 p132～138

2. 交通環境の整備及びその活動に対する支援協力

(1) 主催活動

- ①国土交通省鉄道局後援 第3回地域鉄道フォーラムの開催
期 日：平成23年6月11日（土）
13時00分～15時00分
場 所：東武博物館ホール

参加人員：51名

(プログラム)

講演

1. 地域鉄道支援の概要
ー国土交通省鉄道局地域鉄道支援室長 横田孝洋氏
2. 東武鉄道の安全防災対策の取り組み
ー東武ステーションサービス株式会社常務取締役 宇賀神 博氏
(前 鉄道事業本部安全推進部課長)
3. 地域鉄道の安全防災対策
ー公益財団法人 鉄道総合技術研究所 理事 河合 篤氏

②国土交通省関東運輸局後援 セミナートレインー東京の地下鉄探検ー開催

期 日：平成24年3月24日(土) 13時00分～15時00分

場 所：地下鉄博物館ホール

参加者：24名

(プログラム)

1. 講演：東京地下鉄の歴史
交通評論家 佐藤信之
2. 講演：地下鉄建設技術のあゆみと最近の改良工事
東京地下鉄株鉄道本部改良建設部長 野焼計史氏

(2) 参加・後援等の支援協力活動

①関東運輸局主催第1回地域公共交通マイスターワークショップ

プレゼンテーション：向後功作 平成23年6月27日 横浜

②鉄道サポーターズネットワーク主催がんばっぺ！茨城 鉄道の再生⇒町の元気開
催協力 平成23年7月30日(土) 那珂湊駅

③泉の会主催写真展「元気になる鉄道写真2011」後援

平成23年10月15日から11月13日までの土・日曜日と祝日羽前成田駅で開催

④関東運輸局主催房総横断鉄道関係者意見交換会参加：佐藤信之、原 潔

平成23年12月21日 大多喜

⑤山形鉄道主催山形新幹線20周年・山形鉄道プレ25周年記念!山形鉄道大学
米屋こうじ先生と行く鉄道写真教室ツアー 後援

平成24年2月4日(土)～5日(日)

⑥由利高原鉄道利用促進シンポジウム

「地域に根ざしたより良い交通環境の整備に向けて」基調講演並びにパネルデ
スカッションコメンテーター：佐藤信之 平成24年2月5日(日) 由利本荘市

⑦国土交通大学校「持続可能な地域鉄道再生のために」講師：原 潔(2010年10月27日)

⑧東北運輸局主催「東日本大震災後における東北地方の鉄道利用促進策等の検討調査WG」
委員として参画：原 潔 平成23年12月～平成24年3月 伊達市

3. 収益事業

本年は、以下の収益事業を開始し、一定の成果を上げることができました。

(1) 地域鉄道支援事業

地域鉄道支援事業においては、鉄道グッズの企画を提案、販売に至りました。

(2) 調査出版事業

津軽鉄道小史の頒布を行うとともに、広島電鉄100年史(仮)の編纂事業を受託しました。

4. 交通環境にかかる提言、出版並びに情報発信

(1) インターネットによる情報発信

①ホームページ

インターネットサイト <http://www.ecotran.org> を使って法人運営に関する告知と地域交通

に関する情報の提供を行いました。

東北の鉄道応援のために鉄道写真家米屋こうじ氏のご協力により「米屋こうじの写真帳」を平成23年4月22日に開設しました。

東北観光博ロゴマーク使用登録許可を取得し、平成24年3月22日より東北観光博の応援を開始しています。

②メールによる鉄道関係情報等の配信

鉄道関係諸情報を収集するとともに会員あてメールで配信を行いました。

(2) 会報の発行

交通環境の調査研究論文のほか地域鉄道の諸情報をまとめた会報「地域鉄道を考える」第3号を平成23年11月に発行しました。

(3) 鉄道ジャーナル誌に法人活動等掲載

当法人並びに会員の活動を紹介する「ECOTRAN通信」欄を毎月鉄道ジャーナル誌に掲載しました。

5. 法人のうごき

(1) 定時社員総会

日時 平成23年6月11日(土) 11時～

場所 東武博物館ホール

出席者及び委任状及び賛成議決個数64個(総社員数102)

報告承認事項

2010年度事業報告の件

2010年度決算報告の件

2011年度事業計画の件

2011年度収支予算書の件

事務局から内容を説明し、長瀬監事からの会計並びに業務について、正しく事実と認め
る旨の監査報告を示し、一括承認をいただきました。

決議事項

第1号議案 役員選任の件

任期満了に伴い、理事候補者6名の選任について、会場に諮ったところ、満場一致で理事
重任することの決議がされました。

第2号議案 監事選任の件

監事候補者について、会場に諮ったところ、満場一致で唐崎好彦氏の監事就任の決議が
されました。

(2) 理事会

①平成23年6月11日(土) 代表理事・業務執行理事の選定について

②平成23年11月23日(日) 広電100年史編纂、会報の発行についてほか

(3) 会員数

2011年3月31日現在

会員数 110名